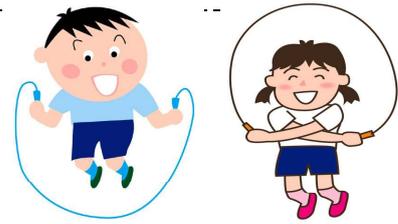


## なわとび集会



13日（木）に、ふれあい班対抗のなわとび集会を行いました。

最初は、短縄での個人種目を行いました。ふれあい班の中で、かけ足跳び、あや跳び、2重跳びなど種目を分担し、自己記録に挑戦しました。3分間で跳んだ回数で競っているのですが、失敗してもすぐに再挑戦してがんばりました。1月から業間を使って練習を積んできたので、どの児童も上達し、多くの回数を跳ぶことができました。



続いて、ふれあい班全員で跳ぶ大縄です。これも3分間で何人跳ぶことができるかを競いました。1種目は縄の反対側に跳んでいく「8の字跳び」を行いました。そして最後に跳んでから縄の同じ側に出てくるといより難しい「屈折跳び」に挑戦しました。1月の練習開始の頃はうまく縄に入れなかったり、すぐに縄に引っかかったりしていた子が目立ちましたが、みんなで声を掛け合って練習してきたおかげで、全員跳ぶことができるようになりました。このなわとび集会で、みな「がんばってたくさん跳ぶことができるようになった」という自信と教えあったり励まし合ったりする協力のすばらしさを得ることができました。



## 雪だ〜！



この冬は、寒いわりにはこれまであまり雪が降りませんでした。しかし、立春が過ぎて暖かくなり始めるかなと思ったところへ8日、14日と続けて雪になりました。大人にとってはやっかいなだけの雪ですが、子どもたちにとってはこれ以上ない喜びのようです。

14日も、朝から雪遊びをしたくてうずうずしている様子でした。そこで、2時限後の業間を雪遊びタイムとしました。運動場に出ると、協力して大きな雪だるまを作る子、走り回りながら雪合戦をする子など、思い思いに雪遊びを楽しんでいました。この様子を見てみると、こうした自然とふれあう機会の大切さを感じました。

